

# 最近の県経済動向

*Fukushima Economic Performance Monthly*

平成15年1月27日



つくしま、ふくしま。

福島県

---

## 目次

1 最近の県経済動向	1
2 福島県の主要経済指標	3
個人消費	
大型小売店販売額 乗用車新規登録台数	3
建設需要	
新設住宅着工戸数 公共工事請負金額 業務用建築物着工棟数	3
生産活動	
鉱工業生産指数 投資財生産指数 消費財生産指数	4
鉱工業出荷指数 鉱工業在庫指数	
大口電力使用量 大口電力契約量	5
雇用・労働	
新規求人倍率 有効求人倍率	5
有効求人数 有効求職者数 雇用保険受給者実人員 現金給与総額指数	6
所定外労働時間指数 常用雇用指数 パートタイム労働者比率	7
物価	
企業物価指数 消費者物価指数	7
企業・金融	
企業倒産件数・負債総額 金融機関預貸残高 貸出約定平均金利	8
中小企業業況判断DI	9
市場	
株式 円相場	9
3 景気動向指数(福島県)	10
4 中小企業経営動向調査((財)福島県産業振興センター)	11
5 中小企業景況レポート(福島県中小企業団体中央会)	12
(参考)	
1 福島県金融経済概況	14
2 月例経済報告	14

## 注

物価については、従来、日本銀行が作成した卸売物価指数を掲載していましたが、平成14年12月分から企業物価指数(平成12年基準)へ移行したため、今月から企業物価指数を採用し、併せて遡及改定しました。

## お願い

本統計表から抜粋又は新たに資料を作成して利用する場合は、『福島県 最近の県経済動向から抜粋(又は作成)』と御記入くださるようお願いいたします。

## 1 最近の県経済動向

県内の景気は、生産活動の回復が続いているものの、雇用情勢・個人消費は依然低調に推移しており、引き続き厳しい状況にある。

### (1) 個人消費

**大型小売店販売額(11月)**は総額約190億円(速報値)となり、前年同月比(店舗調整後)で1.5%増加し、2か月振りに前年を上回っている。

内訳をみると、スーパーは衣料品、身の回り品、飲食料品で前年を上回ったため、前年同月比で2.4%増加しているものの、百貨店は衣料品、身の回り品、家庭用品、食堂喫茶で前年を下回ったため、同0.7%減少している。

**乗用車新規登録台数(12月)**は5,232台となり、前年同月比で3.1%減少し、3か月振りに前年を下回っている。

内訳をみると、大型車、小型車が前年を上回ったものの、中型車が16か月連続で、軽自動車は3か月連続で前年を下回っている。

### (2) 建設需要

**新設住宅着工戸数(11月)**は総戸数1,210戸となり、前年同月比で7.1%減少し、3か月連続で前年を下回っている。

内訳をみると、分譲住宅が2か月連続で前年を上回ったものの、持家、貸家、給与住宅が前年を下回っている。

**公共工事請負金額(12月)**は総額約289億円となり、前年同月比で1.5%減少し、2か月振りに前年を下回っている。

内訳をみると、地方の機関は3か月振りに前年を上回っているものの、国の機関は3か月振りに前年を下回っている。

**業務用建築物着工棟数(11月)**は122棟となり、前年同月比で10.9%減少し、2か月振りに前年を下回っている。

内訳をみると、サービス業用は3か月連続で前年を上回っているものの、商業用は4か月振りに前年を下回っている。

### (3) 生産活動

**鉱工業生産指数(11月)**は104.2(速報値)となり、前年同月比で13.0%上昇し、8か月連続で前年を上回っている。

**投資財生産指数(11月)**は76.3(速報値)となり、前年同月比で3.0%低下している。

内訳をみると資本財は2か月連続で、建設財は24か月連続で前年を下回っている。

**消費財生産指数(11月)**は111.7(速報値)となり、前年同月比で0.1%上昇し、2か月連続で前年を上回っている。

内訳をみると、非耐久消費財は2か月連続で前年を上回ったものの、耐久消費財は4か月連続で前年を下回っている。

**鉱工業出荷指数(11月)**は117.8(速報値)となり、前年同月比で9.4%上昇し、10か月連続で前年を上回っている。**鉱工業在庫指数(11月)**は104.7(速報値)となり、前年同月比で4.2%上昇し、2か月連続で前年を上回っている。

**大口電力使用量(11月)**は前年同月比で6.7%増加している。**大口契約最大電力(11月)**は前年同月比で0.6%増加し、13か月振りに前年を上回っている。

### (4) 雇用・労働

**新規求人倍率(11月)**は0.88倍(季節調整値)となり、前月比で0.02ポイント低下した。

**有効求人倍率(11月)**は0.51倍(季節調整値)となり、前月比で0.01ポイント上昇した。

なお、有効求人数は23,260人(前年同月比15.4%増)となり、4か月連続で前年を上回った。有効求職者数は41,405人(前年同月比6.5%減)となり、2か月連続で前年を下回っている。

**雇用保険受給者実人員(11月)**は17,098人となり、前年同月比で16.2%減少し、2か月

連続で前年を下回っている。

**現金給与総額指数(名目)(11月)**は85.1となり、前年同月比で2.7%上昇し、11か月振りに前年を上回っている。

**所定外労働時間指数(11月)**は95.8となり、前年同月比で3.3%上昇し、19か月振りに前年を上回っている。

**常用雇用指数(11月)**は96.8となり、前年同月比で1.1%低下し、11年2月以降、前年を下回る動きが続いている。

(5) 物価

**企業物価指数(全国・12月)**は95.2となり、前年同月比で1.2%下落している。

**消費者物価指数(福島県・11月)**は98.0となり、前年同月比で0.5%下落している。

(6) 企業・金融

**企業倒産(12月)**は、件数が19件で、前年と同水準となっている。負債総額は20億7000万円となり、前年同月比で32.7%減少し、3か月振りに前年を下回っている。

倒産件数を業種別にみると、建設関係が8件で最も多くなっている。また、理由別に主なものをあげると、販売不振が14件となっている。

**金融機関預金残高(11月)**は総額5兆6055億円となり、前年同月比で1.9%減少し、20か月連続で前年を下回っている。一方、**貸出残高**は総額3兆6712億円となり、前年同月比で7.2%減少し、10か月連続で前年を下回っている。

**貸出約定平均金利(11月)**は、2.319%となり、前月比で0.034ポイント上昇し、4か月連続で前月を上回っている。

(7) 中小企業の業況

**県内中小企業の業況感を表すDI値(12月)**は42.7となり、前月に比べ2.1ポイント改善している。

業種別にみると、建設業、卸売業、小売業で改善したものの、製造業、サービス業で悪化している。

## 2 福島県の主要経済指標

区分 年月	個人消費				建設需要					
	1 大型小売店販売額		2 乗用車新規登録台数		3 新設住宅着工戸数		4 公共工事請負金額		5 業務用建築物着工棟数	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
	(百万円)	(億円)	(台)	(千台)	(戸)	(千戸)	(百万円)	(億円)	(棟)	(棟)
H10年	286,403	232,485	75,399	4,093	17,590	1,198	604,522	264,407	2,253	85,072
11	277,727	231,244	76,549	4,154	16,499	1,215	487,006	240,212	1,863	75,725
12	263,014	226,326	80,969	4,260	15,828	1,230	407,510	209,317	1,863	81,313
13	249,844	223,363	79,253	4,290	15,010	1,174	378,117	192,976	1,621	75,215
13年6月	19,349	17,738	6,900	387	1,345	101	38,515	16,335	155	7,056
7	21,264	20,653	7,069	405	1,449	103	44,079	18,496	151	7,122
8	19,995	16,938	4,680	269	1,119	105	37,653	15,921	138	6,675
9	18,058	16,551	7,539	377	1,451	103	34,551	17,964	142	6,286
10	19,262	17,874	5,804	321	1,455	102	46,156	20,214	153	6,228
11	19,395	18,640	6,219	345	1,303	106	23,617	14,388	137	6,073
12	25,861	24,910	5,400	336	1,306	95	29,327	12,744	101	5,732
14年1月	21,275	19,266	5,404	281	996	84	13,563	9,612	121	5,086
2	17,151	15,178	6,765	394	1,049	86	15,184	8,672	103	4,946
3	20,432	18,508	11,359	585	1,041	89	38,838	25,293	98	5,159
4	19,493	17,696	5,312	311	1,346	99	34,120	19,586	140	5,600
5	19,774	17,701	5,716	326	1,161	106	20,954	13,415	110	5,771
6	19,166	17,812	6,272	385	1,307	102	37,351	15,557	157	6,128
7	20,126	19,651	6,663	403	1,216	96	41,897	17,728	137	6,178
8	20,214	17,189	4,603	283	1,182	98	24,261	13,848	130	5,731
9	18,254	16,624	7,478	429	1,195	97	33,434	16,478	134	5,969
10	r 18,433	r 17,755	6,045	343	1,437	104	34,924	18,911	170	5,767
11	P 18,991	P 18,925	6,233	365	1,210	99	25,422	13,152	122	5,648
12			5,232	337			28,896	12,338		
	対前年同期(月)変化率(%)									
H10年	9.7	4.4	8.6	8.9	8.5	13.6	22.9	11.7	10.7	17.0
11	5.0	4.3	1.5	1.5	6.2	1.4	19.4	9.2	17.3	11.0
12	2.7	4.6	5.8	2.6	4.1	1.3	16.3	12.9	0.0	7.4
13	4.3	3.0	2.1	0.7	5.2	4.6	7.2	7.8	13.0	7.5
13年6月	2.3	1.9	4.8	0.9	14.8	10.5	13.1	7.1	1.9	8.0
7	2.4	3.1	2.0	7.3	6.3	1.4	4.1	4.7	20.5	7.9
8	3.5	3.2	1.5	3.6	17.3	1.1	19.6	4.1	3.5	8.2
9	3.4	0.7	0.3	2.3	11.2	2.9	1.3	9.6	7.2	9.0
10	11.5	7.1	4.5	0.4	3.2	3.3	19.4	0.5	15.5	9.4
11	4.5	0.7	5.5	2.1	3.4	1.2	27.3	5.8	25.9	9.5
12	6.2	2.6	7.7	0.5	4.0	12.9	17.1	11.6	40.9	12.5
14年1月	3.9	2.1	6.9	5.2	8.9	3.5	9.3	2.0	5.2	11.5
2	7.4	4.7	7.9	1.6	3.8	2.8	37.7	17.3	9.6	11.1
3	5.4	1.4	6.2	2.6	13.4	6.3	23.8	18.6	1.0	12.4
4	4.5	2.0	5.4	5.7	5.7	0.6	3.2	3.8	17.6	11.7
5	0.3	1.6	3.6	8.8	5.6	5.8	2.0	3.4	24.7	11.1
6	1.1	0.5	9.1	0.5	2.8	0.3	3.0	4.8	1.3	13.2
7	5.6	5.7	5.7	0.5	16.1	6.7	5.0	4.2	9.3	13.3
8	0.8	0.1	1.6	5.3	5.6	6.7	35.6	13.0	5.8	14.1
9	0.7	0.5	0.8	13.6	17.6	5.1	3.2	8.3	5.6	5.0
10	0.7	2.0	4.2	6.7	1.2	1.8	24.3	6.4	11.1	7.4
11	1.5	0.2	0.2	5.7	7.1	6.7	7.6	8.6	10.9	7.0
12			3.1	0.3			1.5	3.2		
備考	百貨店とスーパーの計 前年同期(月)比は店舗調整後		大型、中小型、軽乗用車の計 「新車登録台数実績表」		持家、貸家、給与住宅、分譲 住宅の計		年表示は、年度ベース 国の機関と地方の機関の計		鉱工業用、商業用、サービス業用 の計	
資料	「商業動態統計調査」		自動車販売店協会 軽自動車協会		「月刊住宅着工統計」		「公共工事前払金保証統計」		「建設統計月報」	
出所	経済産業省				国土交通省		保証事業者協会		国土交通省	

rは訂正值、Pは速報値

区分 年月	生産活動									
	6 鉱工業生産指数		7 投資財生産指数		8 消費財生産指数		9 鉱工業出荷指数		10 鉱工業在庫指数	
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国
H10年	97.7	98.4	86.5	96.6	106.8	100.6	104.7	99.7	131.5	105.0
11	98.6	99.2	83.2	92.6	111.2	101.3	106.1	101.0	136.5	95.9
12	101.6	105.0	87.1	97.4	111.8	102.6	108.2	107.1	147.9	95.2
13	94.3	96.8	79.6	92.1	108.8	99.1	105.1	99.1	113.0	97.7
13年6月	96.2	98.2	81.5	91.3	111.8	103.5	104.9	99.8	120.5	101.2
7	95.9	97.3	78.6	87.6	112.0	102.6	107.4	99.6	120.8	100.8
8	88.3	88.9	72.4	81.5	106.0	93.1	101.7	90.7	118.2	100.2
9	92.3	96.4	79.6	99.1	109.6	97.3	109.6	102.1	110.9	94.2
10	94.0	95.5	75.4	84.0	111.1	104.4	109.7	95.7	102.7	96.0
11	92.2	93.6	78.7	85.4	111.6	99.5	107.7	95.8	100.5	95.8
12	89.2	90.6	72.0	84.3	109.8	95.8	103.3	94.5	97.2	92.2
14年1月	85.0	84.3	68.8	77.9	92.0	84.4	95.7	85.3	89.8	95.3
2	91.3	89.8	75.5	82.6	98.3	94.1	104.3	92.5	101.5	95.1
3	100.6	103.1	90.3	110.9	107.9	101.8	115.0	112.0	102.4	86.7
4	96.1	91.2	61.6	75.0	110.1	95.8	109.7	92.9	103.3	87.0
5	97.3	91.8	66.3	74.7	107.8	93.9	112.0	93.6	104.2	89.2
6	99.3	95.8	72.1	82.6	107.2	98.2	117.4	97.8	109.1	89.0
7	105.6	101.0	72.8	85.8	116.7	103.7	125.1	102.8	115.2	89.9
8	95.0	90.6	63.0	78.3	105.7	89.5	111.5	94.3	108.5	88.5
9	104.3	101.5	78.2	97.3	105.5	99.4	117.8	107.3	110.5	84.7
10	105.5	100.7	70.6	82.9	113.8	104.6	121.9	102.8	113.8	87.6
11	P 104.2	98.4	P 76.3	83.3	P 111.7	100.3	P 117.8	102.9	P 104.7	86.6
12										
	対前年同期(月)変化率(%)									
H10年	5.8	7.1	14.8	12.0	1.3	3.8	2.2	6.6	3.1	0.9
11	0.9	0.8	3.8	4.1	4.1	0.6	1.3	1.3	3.8	8.6
12	3.0	5.8	4.7	5.2	0.5	1.3	2.0	6.1	8.4	0.7
13	7.2	7.7	8.6	5.5	2.7	3.4	2.9	7.5	23.6	2.6
13年6月	6.1	8.5	4.8	4.7	3.3	3.5	5.8	8.4	16.6	4.9
7	6.9	8.1	7.7	4.8	4.5	2.7	4.1	7.7	14.5	3.7
8	9.5	11.6	10.3	12.4	5.3	2.5	5.1	11.3	13.4	3.7
9	12.3	12.4	18.5	10.9	2.9	6.4	0.1	11.8	21.5	3.1
10	11.5	11.5	15.9	12.1	4.9	2.6	0.9	11.3	31.7	0.6
11	12.5	13.3	13.9	13.7	4.9	7.0	1.7	12.4	30.2	0.7
12	16.2	15.5	28.8	16.7	4.9	9.4	10.1	14.4	27.5	2.1
14年1月	9.1	11.3	15.6	12.2	0.6	3.4	1.2	10.3	25.5	3.7
2	7.1	11.5	16.9	18.1	6.9	4.9	0.3	10.5	9.6	5.4
3	4.8	9.8	11.6	14.4	10.4	7.3	0.6	8.3	8.2	7.9
4	3.2	6.1	8.3	15.4	3.9	3.8	8.8	3.9	13.3	10.7
5	4.5	2.0	11.1	11.1	1.4	3.3	11.7	0.2	14.2	11.3
6	3.2	2.4	11.5	9.5	4.1	5.1	11.9	2.0	9.5	12.1
7	10.1	3.8	7.4	2.1	4.2	1.1	16.5	3.2	4.6	10.8
8	7.6	1.9	13.0	3.9	0.3	3.9	9.6	4.0	8.2	11.7
9	13.0	5.3	1.8	1.8	3.7	2.2	7.5	5.1	0.4	10.1
10	12.2	5.4	6.4	1.3	2.4	0.2	11.1	7.4	10.8	8.8
11	13.0	5.1	3.0	2.5	0.1	0.8	9.4	7.4	4.2	9.6
12										
備考	原指数 平成7年 = 100									
資料	『鉱工業指数月報』福島県電子社会推進・統計室									
出所	経済産業省									

rは訂正值、 Pは速報値

区分 年月	雇用・労働						
	11 大口電力使用量		12 大口契約 最大電力	13 新規求人倍率		14 有効求人倍率	
	福島県	全国	福島県	福島県	全国	福島県	全国
	(千kWh)	(百万kWh)	(kW)	(倍)	(倍)	(倍)	(倍)
H10年	4,459,474	258,248	1,197,593	0.92	0.92	0.57	0.53
11	4,587,953	256,891	1,197,182	0.89	0.87	0.51	0.48
12	5,002,712	266,707	1,226,599	1.09	1.05	0.65	0.59
13	5,046,831	259,858	1,259,922	0.87	1.01	0.54	0.59
13年 6月	435,646	22,472	1,264,528	0.90	1.06	0.57	0.61
7	456,406	23,562	1,277,062	0.85	1.01	0.54	0.60
8	410,397	21,983	1,274,608	0.81	0.99	0.50	0.58
9	416,886	21,903	1,266,255	0.76	0.97	0.48	0.57
10	416,056	21,901	1,248,174	0.72	0.90	0.44	0.54
11	408,656	20,917	1,238,398	0.66	0.90	0.41	0.52
12	409,425	20,751	1,235,205	0.65	0.91	0.39	0.51
14年1月	393,276	19,838	1,233,051	0.73	0.85	0.39	0.51
2	396,846	19,774	1,230,761	0.79	0.88	0.40	0.50
3	416,952	21,031	1,229,369	0.76	0.94	0.41	0.51
4	414,574	20,609	1,228,924	0.73	0.90	0.42	0.52
5	413,388	21,117	1,230,732	0.77	0.95	0.40	0.53
6	430,514	22,151	1,234,668	0.84	0.96	0.43	0.53
7	471,051	23,657	1,226,431	0.84	0.89	0.46	0.54
8	429,259	22,476	1,241,868	0.95	0.98	0.49	0.54
9	438,603	22,545	1,243,739	0.85	0.93	0.51	0.55
10	444,012	22,427	1,236,584	0.90	0.98	0.50	0.56
11	435,869	r 21,574	1,245,958	0.88	0.97	0.51	0.57
12							
	対前年同期(月)変化率(%)			対前月(期)			
H10年	2.4	3.0	2.7	0.39	0.28	0.30	0.19
11	2.9	0.5	0.0	0.03	0.05	0.06	0.05
12	9.0	3.8	2.5	0.20	0.18	0.14	0.11
13	0.9	2.6	2.7	0.22	0.04	0.11	0.00
13年 6月	2.5	2.3	3.6	0.05	0.01	0.04	0.01
7	1.1	1.2	3.7	0.05	0.05	0.03	0.01
8	2.9	4.5	3.3	0.04	8.33	0.04	6.45
9	4.1	6.0	2.1	0.05	0.02	0.02	0.01
10	4.6	4.7	0.4	0.04	0.07	0.04	0.03
11	6.4	5.5	1.1	0.06	0.00	0.03	0.02
12	7.6	6.0	1.5	0.01	0.01	0.02	0.01
14年1月	7.0	6.3	1.9	0.08	0.06	0.00	0.00
2	3.9	5.2	2.6	0.06	0.03	0.01	0.01
3	5.6	4.9	3.0	0.03	0.06	0.01	0.01
4	1.7	1.8	2.6	0.03	0.04	0.01	0.01
5	1.2	0.7	2.7	0.04	0.05	0.02	0.01
6	1.2	1.4	2.4	0.07	0.01	0.03	0.00
7	3.2	0.4	4.0	0.00	0.07	0.03	0.01
8	4.6	2.2	2.6	0.11	0.09	0.03	0.00
9	5.2	2.9	1.8	0.10	0.05	0.02	0.01
10	6.7	2.4	0.9	0.05	0.05	0.01	0.01
11	6.7	3.1	0.6	0.02	0.01	0.01	0.01
12							
備考	県は東北電力、国は電力10社計 契約量の年値は、月平均値			新規、有効求人倍率の年値は原数値、各月値は季節調整値			
資料 出所	東北電力福島支店 電気事業連合会			雇用失業情勢、 福島労働局職業安定部			

区分	15 有効求人人数		16 有効求職者数		17 雇用保険受給者実人員		18 現金給与総額 指数(名目)		
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	
年月	(人)	(千人)	(人)	(千人)	(人)	(千人)			
H10年	19,279	1,265	33,982	2,395	16,244	1,021	101.4	100.7	
11	18,595	1,207	36,783	2,530	17,401	1,073	98.3	99.4	
12	23,413	1,473	35,986	2,507	16,193	1,038	100.0	100.0	
13	21,956	1,534	40,363	2,598	17,937	1,080	100.7	98.9	
13年6月	20,950	1,457	41,193	2,638	17,419	1,073	142.8	136.7	
7	21,067	1,453	41,231	2,580	19,033	1,138	108.7	121.8	
8	20,477	1,477	40,924	2,553	19,271	1,167	91.9	87.1	
9	20,643	1,515	41,381	2,545	19,150	1,125	82.8	80.1	
10	21,156	1,530	44,445	2,672	20,618	1,166	83.8	80.5	
11	20,151	1,455	44,305	2,616	20,404	1,138	82.9	83.2	
12	17,386	1,310	42,994	2,546	20,521	1,112	190.2	182.2	
14年1月	17,591	1,368	44,841	2,715	21,252	1,136	82.2	83.5	
2	18,037	1,437	43,949	2,725	20,606	1,101	80.8	79.0	
3	19,820	1,589	45,749	2,832	19,806	1,047	85.7	84.9	
4	19,750	1,571	50,641	3,096	21,231	1,068	79.9	80.8	
5	18,416	1,443	50,544	3,028	22,410	1,151	79.8	78.9	
6	18,557	1,380	48,010	2,858	21,547	1,114	129.9	132.2	
7	20,610	1,439	47,133	2,815	22,288	1,177	105.2	115.2	
8	21,450	1,451	44,098	2,693	20,620	1,159	88.0	84.5	
9	23,167	1,542	44,055	2,685	19,809	1,115	81.9	79.1	
10	23,730	1,609	43,905	2,724	19,175	1,104	83.5	80.1	
11	23,260	1,554	41,405	2,587	17,098	999	85.1	82.5	
12									
対前年同期(月)変化率(%)									
H10年	22.4	15.3	19.4	15.6	21.5	16.8	1.6	1.9	
11	3.5	4.6	8.2	5.6	7.1	5.1	3.1	1.3	
12	25.9	22.0	2.2	0.9	6.9	3.3	1.7	0.6	
13	6.2	4.1	12.2	3.6	10.8	4.0	0.7	1.1	
13年6月	5.6	6.0	9.4	2.2	5.0	2.0	3.3	0.9	
7	7.0	4.2	13.6	4.1	14.8	2.1	4.9	0.5	
8	16.0	1.1	14.6	3.9	13.1	9.8	0.9	2.0	
9	20.7	4.8	17.5	4.6	21.1	6.6	1.3	1.2	
10	20.7	7.4	25.2	8.7	28.2	9.6	0.8	1.2	
11	24.5	9.9	31.4	10.8	29.5	9.6	1.8	1.3	
12	29.0	13.6	33.2	11.3	35.6	11.2	2.0	3.6	
14年1月	29.0	12.1	30.1	12.3	40.9	13.3	4.5	4.0	
2	25.6	12.0	28.0	11.6	34.5	10.9	3.1	1.1	
3	22.4	10.4	25.5	9.2	31.0	7.6	4.9	0.7	
4	17.4	7.9	24.4	10.2	35.6	8.5	4.2	1.7	
5	20.5	6.6	20.6	9.7	27.1	5.6	3.0	2.2	
6	11.4	5.3	16.5	8.3	23.7	3.8	9.0	3.3	
7	2.2	1.0	14.3	9.1	17.1	3.4	3.2	5.4	
8	4.8	1.8	7.8	5.5	7.0	0.7	4.2	3.0	
9	12.2	1.8	6.5	5.5	3.4	0.9	1.1	1.2	
10	12.2	5.2	1.2	1.9	7.0	5.3	0.4	0.5	
11	15.4	6.8	6.5	1.1	16.2	12.2	2.7	0.8	
12									
備考							全産業5人以上 平成12年=100		
資料 出所	「雇用失業情勢」 福島労働局職業安定部						「毎月勤労統計調査結果速報」福 島県、厚生労働省		



区分 年月							物価			
	19 所定外労働時間指数		20 常用雇用指数		21 パートタイム労働者比率		22 企業物価指数	23 消費者物価指数		
	福島県	全国	福島県	全国	福島県	全国	全国	福島県	全国	
H10年	104.2	97.3	101.4	100.5	12.6	16.3	101.5	100.8	101.0	
11	92.2	95.8	100.5	100.2	15.8	19.5	100.0	100.5	100.7	
12	100.0	100.0	100.0	100.0	15.4	20.2	100.0	100.0	100.0	
13	94.3	96.3	97.6	99.8	15.7	21.0	97.7	99.3	99.3	
13年6月	89.6	94.4	97.6	100.2	15.1	20.7	97.9	99.2	99.3	
7	92.3	94.4	97.7	100.3	16.0	20.9	97.8	98.7	99.0	
8	86.2	91.5	97.4	100.1	16.9	21.1	97.6	99.2	99.4	
9	88.1	92.5	98.0	99.9	16.7	21.1	97.4	99.0	99.2	
10	90.9	94.6	97.7	99.9	16.6	21.0	96.7	99.2	99.2	
11	92.7	95.8	97.9	99.9	17.3	21.2	96.5	98.5	98.7	
12	92.6	96.8	97.3	99.9	16.4	21.5	96.4	98.5	98.6	
14年1月	83.3	89.9	96.7	99.2	15.7	21.8	96.1	98.5	98.4	
2	88.5	93.9	96.6	99.0	16.9	21.8	96.2	97.9	97.9	
3	94.8	99.0	95.6	98.6	16.6	21.8	96.1	98.0	98.1	
4	88.5	99.0	96.9	99.5	15.6	21.7	96.0	98.4	98.4	
5	86.5	91.9	96.9	99.5	15.6	21.8	96.0	98.7	98.7	
6	83.3	92.9	97.1	99.6	16.5	21.9	95.8	98.5	98.6	
7	79.2	94.9	96.8	99.6	17.6	22.0	95.8	98.2	98.2	
8	85.4	93.9	96.5	99.3	16.2	22.0	95.7	98.4	98.5	
9	85.4	97.0	96.5	99.2	15.9	22.1	95.6	98.2	98.5	
10	88.4	99.0	96.5	99.1	16.0	22.0	95.3	98.0	98.3	
11	95.8	102.0	96.8	99.1	15.5	22.2	95.3	98.0	98.3	
12							95.2			
	対前年同期(月)変化率(%)				対前月(期)		対前年同期(月)変化率(%)			
H10年	4.8	9.7	0.3	1.2	1.4	0.7	1.5	1.1	0.6	
11	11.5	1.5	0.9	0.3	3.2	3.2	1.5	0.3	0.3	
12	8.5	4.4	0.5	0.2	0.5	0.7	0.0	0.5	0.7	
13	5.7	3.7	2.4	0.2	0.3	0.8	2.3	0.7	0.7	
13年6月	5.1	2.4	2.7	0.2	0.1	0.0	2.1	1.0	0.8	
7	8.1	4.5	2.3	0.2	1.0	0.2	2.4	1.2	0.8	
8	14.0	4.6	2.7	0.2	10.5	0.2	2.5	0.9	0.7	
9	15.3	7.5	1.9	0.2	0.2	0.0	2.5	0.8	0.8	
10	12.4	7.3	2.3	0.1	0.1	0.1	2.7	0.7	0.8	
11	11.5	8.9	2.0	0.3	0.6	0.2	2.7	1.0	1.0	
12	10.5	8.9	2.2	0.3	0.8	0.3	2.8	1.3	1.2	
14年1月	13.6	6.5	0.6	0.4	0.7	0.3	2.7	1.6	1.4	
2	12.5	5.4	1.1	0.3	1.2	0.0	2.6	1.9	1.6	
3	12.3	5.3	2.0	0.4	0.3	0.0	2.5	1.7	1.2	
4	15.6	2.5	1.1	0.4	1.0	0.1	2.3	1.2	1.1	
5	2.5	2.5	0.7	0.5	0.0	0.1	2.1	1.1	0.9	
6	7.0	1.6	0.5	0.6	0.9	0.1	2.1	0.7	0.7	
7	14.2	0.5	0.9	0.7	1.1	0.1	2.0	0.5	0.8	
8	0.9	2.6	0.9	0.8	1.4	0.0	1.9	0.8	0.9	
9	3.1	4.9	1.5	0.7	0.3	0.2	1.8	0.8	0.7	
10	2.8	4.7	1.2	0.8	0.1	0.1	1.4	1.2	0.9	
11	3.3	6.5	1.1	0.8	0.5	0.2	1.2	0.5	0.4	
12							1.2			
備考	全産業5人以上 平成12年=100						(総平均) 平成12年=100	(総合) 平成12年=100		
資料	「毎月勤労統計調査結果速報」福島県電子社会推進・統計室						「経済統計月報」	「福島県消費者物価指数」福島県		
出所	厚生労働省						日本銀行	総務省統計局		

区分 年月	企業・金融									
	24 企業倒産				25 金融機関預貸残高				26 貸出約定平均金利	
	福島県		全国		福島県		全国		福島県	全国
	件数	負債総額	件数	負債総額	金融機関 預金残高	金融機関 貸出残高	国内銀行 預金残高	国内銀行 貸出残高	地元地銀 3行	国内銀行
(件)	(百万円)	(件)	(億円)	(億円)	(億円)	(百億円)	(百億円)	(%)	(%)	
H10年	296	89,842	19,171	143,812	57,049	41,143	47,789	48,882	2.712	2.255
11	202	195,800	15,460	135,522	57,742	39,634	48,677	46,881	2.652	2.100
12	257	64,113	19,071	239,874	58,886	39,654	48,218	46,392	2.506	2.116
13	289	214,959	19,441	162,130	57,283	40,033	48,617	44,822	2.262	1.880
13年6月	22	5,345	1,563	6,907	57,979	39,861	48,237	44,729	2.322	1.950
7	30	14,668	1,567	7,470	57,231	39,464	47,888	44,543	2.340	1.936
8	34	10,922	1,612	7,355	57,102	39,333	47,748	44,400	2.330	1.925
9	23	6,238	1,568	30,013	57,484	39,559	48,079	45,056	2.330	1.896
10	29	5,033	1,911	10,710	56,757	39,503	47,674	44,375	2.287	1.898
11	19	4,446	1,851	18,821	57,146	39,543	48,207	44,320	2.268	1.898
12	19	3,074	1,505	15,641	57,283	40,033	48,617	44,822	2.262	1.880
14年1月	13	2,393	1,620	10,673	56,221	38,870	48,514	44,303	2.298	1.878
2	23	11,833	1,712	12,714	56,240	38,686	48,958	44,251	2.298	1.875
3	13	4,017	1,788	20,411	56,464	38,552	50,287	44,061	2.281	1.877
4	27	12,724	1,641	12,765	56,860	37,048	52,156	43,486	2.300	1.879
5	20	7,047	1,696	10,846	56,572	36,624	50,477	43,151	2.274	1.881
6	25	5,290	1,415	7,032	56,956	36,985	50,507	43,184	2.263	1.868
7	17	3,634	1,814	12,035	56,225	37,155	50,110	43,003	2.257	1.872
8	17	3,787	1,562	10,592	56,314	36,925	49,887	43,126	2.261	1.866
9	23	4,528	1,514	8,179	56,094	36,766			2.275	1.865
10	26	108,119	1,706	19,270	55,490	36,538			2.285	1.858
11	19	11,192	1,433	5,757	56,055	36,712			2.319	1.854
12	19	2,070	1,557	7,284						
	対前年同期(月)変化率(%)								対前月(期)	
H10年	37.0	126.0	17.1	2.6	1.5	0.5	0.7	0.9	0.126	0.112
11	31.8	117.9	19.4	5.8	1.2	3.7	1.9	4.1	0.060	0.155
12	27.2	67.3	23.4	77.0	2.0	0.1	0.9	1.0	0.146	0.016
13	12.5	235.3	1.9	32.4	2.7	1.0	0.8	3.4	0.244	0.236
13年6月	37.5	81.2	0.2	63.2	1.9	3.0	2.4	1.3	0.013	0.040
7	66.7	287.7	3.1	82.5	2.4	1.1	1.7	2.0	0.018	0.014
8	30.8	16.2	5.4	46.6	2.5	0.5	1.1	2.2	0.010	0.011
9	64.3	272.4	4.4	287.7	1.3	0.1	0.7	2.1	0.000	0.029
10	7.4	43.8	11.7	87.5	1.4	0.8	1.3	2.4	0.043	0.002
11	24.0	8.4	10.0	53.9	1.7	1.5	1.0	2.8	0.019	0.000
12	52.5	58.1	2.9	88.0	2.7	1.0	0.8	3.4	0.006	0.018
14年1月	48.0	98.0	19.3	10.1	2.7	0.0	1.4	3.4	0.036	0.002
2	35.3	4.1	18.2	14.0	3.0	3.2	2.6	3.2	0.000	0.003
3	40.9	12.6	5.0	13.8	1.2	4.4	5.5	3.6	0.017	0.002
4	6.9	30.3	0.6	21.8	2.2	8.9	7.0	3.4	0.019	0.002
5	0.0	43.7	1.6	6.2	1.5	8.5	4.1	3.2	0.026	0.002
6	13.6	1.0	9.5	1.8	1.8	7.2	4.7	3.5	0.011	0.013
7	43.3	75.2	15.8	61.1	1.8	5.9	4.6	3.5	0.006	0.004
8	50.0	65.3	3.1	44.0	1.4	6.1	4.5	2.9	0.004	0.006
9	0.0	27.4	3.4	72.7	2.4	7.1			0.014	0.001
10	10.3	2,048.2	10.7	79.9	2.2	7.5			0.010	0.007
11	0.0	151.7	22.6	69.4	1.9	7.2			0.034	0.004
12	0.0	32.7	3.5	53.4						
備考	負債総額1,000万円以上				年・月末残高 県の預貸残高は銀行・第2地銀 ・信用金庫の計 国の預金残高は実質預金				(総合) 年・月末残ベース	
資料	「福島県内企業倒産集計」帝国データバンク福島支店				県、国ともオフショア勘定を含む。					
出所	帝国データバンク				「福島県金融経済概況」日本銀行福島支店 「経済統計月報」日本銀行					

区分	27 中小企業業況判断DI						市場		
	福島県						28 株式		29 円相場
	全産業	製造業	建設業	卸売業	小売業	サービス業	東証株式 (第1部)	出来高 (第1部)	インターバンク相場 (東京市場) 中心値平均
年月							(円)	(100万株)	(円/米ドル)
H10年	-	-	-	-	-	-	15,359.83	121,595	130.90
11	-	-	-	-	-	-	16,788.51	141,200	113.91
12	-	-	-	-	-	-	17,160.77	169,600	107.77
13	-	-	-	-	-	-	12,102.37	199,533	121.53
13年6月	54.2	54.4	69.6	52.3	63.5	31.7	12,974.89	17,466	122.15
7	54.2	58.6	54.0	49.2	62.9	36.4	12,151.11	14,093	124.68
8	57.8	60.4	70.6	51.6	59.6	44.3	11,576.21	17,063	121.61
9	61.0	64.3	73.2	60.6	56.8	46.4	9,996.83	16,003	118.98
10	64.2	65.1	68.6	58.3	69.8	57.7	10,438.90	17,272	121.28
11	63.9	69.5	73.5	51.6	60.0	56.5	10,511.22	16,428	122.31
12	65.2	68.7	59.2	61.7	64.5	61.6	10,496.20	17,996	127.36
14年1月	64.5	66.1	65.3	53.0	75.9	56.6	10,300.79	14,641	132.66
2	61.7	60.6	68.6	57.3	68.1	56.1	9,981.65	16,456	133.52
3	51.0	46.5	62.3	56.1	55.4	46.8	11,448.80	20,601	131.20
4	50.5	46.6	70.8	52.1	50.6	47.2	11,384.49	17,470	131.07
5	50.5	44.6	70.7	53.9	51.1	47.8	11,709.62	20,000	126.48
6	51.6	44.6	58.7	58.0	63.1	47.9	10,965.88	17,395	123.60
7	46.2	36.0	62.2	53.8	53.8	50.6	10,352.27	18,060	118.07
8	44.9	36.1	58.1	50.8	50.0	52.8	9,751.20	15,775	119.01
9	45.0	28.9	60.7	64.4	53.9	52.7	9,354.01	16,553	120.50
10	48.5	40.2	71.4	53.6	55.4	43.4	8,792.50	16,939	123.86
11	44.8	28.6	66.0	59.4	56.6	53.3	8,700.33	17,565	121.49
12	42.7	30.9	60.5	39.1	50.0	60.5	8,692.94	15,826	122.27
	対前月						対前月(期)		
H10年	-	-	-	-	-	-	3,005.34	16,062	9.98
11	-	-	-	-	-	-	1,428.68	19,605	16.99
12	-	-	-	-	-	-	372.26	28,400	6.14
13	-	-	-	-	-	-	5,058.40	29,933	13.76
13年6月	5.9	6.9	8.1	6.3	5.5	0.3	1,000.66	712	0.22
7	0.0	4.2	15.6	3.1	0.6	4.7	823.78	3,373	2.53
8	3.6	1.8	16.6	2.4	3.3	7.9	574.90	2,970	3.07
9	3.2	3.9	2.6	9.0	2.8	2.1	1,579.38	1,060	2.63
10	3.2	0.8	4.6	2.3	13.0	11.3	442.07	1,269	2.30
11	0.3	4.4	4.9	6.7	9.8	1.2	72.32	844	1.03
12	1.3	0.8	14.3	10.1	4.5	5.1	15.02	1,568	5.05
14年1月	0.7	2.6	6.1	8.7	11.4	5.0	195.41	3,355	5.30
2	2.8	5.5	3.3	4.3	7.8	0.5	319.14	1,815	0.86
3	10.7	14.1	6.3	1.2	12.7	9.3	1,467.15	4,145	2.32
4	0.5	0.1	8.5	4.0	4.8	0.4	64.31	3,131	0.13
5	0.0	2.0	0.1	1.8	0.5	0.6	325.13	2,530	4.59
6	1.1	0.0	12.0	4.1	12.0	0.1	743.74	2,605	2.88
7	5.4	8.6	3.5	4.2	9.3	2.7	613.61	665	5.53
8	1.3	0.1	4.1	3.0	3.8	2.2	601.07	2,285	0.94
9	0.1	7.2	2.6	13.6	3.9	0.1	397.19	778	1.49
10	3.5	11.3	10.7	10.8	1.5	9.3	561.51	386	3.36
11	3.7	11.6	5.4	5.8	1.2	9.9	92.17	626	2.37
12	2.1	2.3	5.5	20.3	6.6	7.2	7.39	1,739	0.78
備考	前年同期(月)比で「良い」-「悪い」社数構成比(各月末時点)						日経平均 (225種)	売買株数	直物相場
資料 出所	福島県産業振興センター						日本経済新聞社	東京証券取引所	日本銀行

### 3 景気動向指数(福島県)

#### 概括

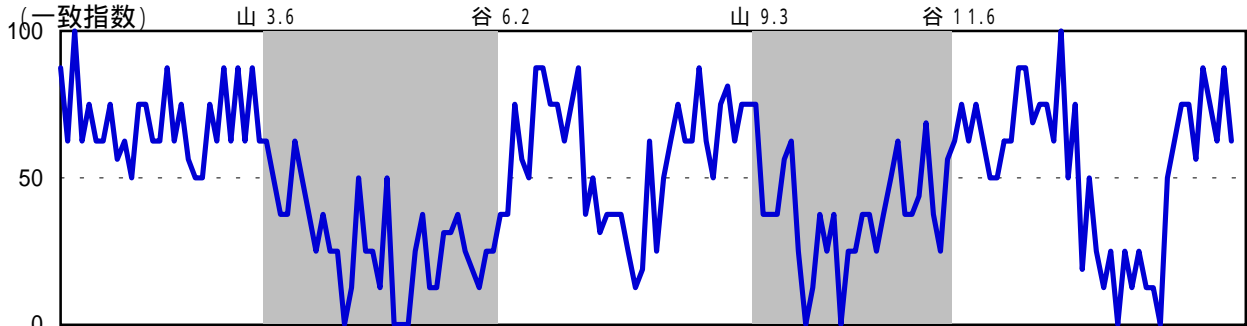
10月の景気動向指数は、先行指数66.7%、一致指数62.5%、遅行指数33.3%となった。

先行指数は、2か月連続で50%を上回った。

一致指数は、9か月連続で50%を上回った。

遅行指数は、2か月連続で50%を下回った。

#### 景気動向指数(DI)グラフ



DI(Diffusion Index) : 景気局面とその転換点の把握を目的として、採用系列の変化の方向(3か月前比)を合成して指数を作成。

おおむね3か月連続して50%を上回っていれば景気拡張期、下回っていれば景気後退期と判断される。

#### DI表

区分	景気動向指数					
	福島県			全国		
年月	先行指数	一致指数	遅行指数	先行指数	一致指数	遅行指数
13年5月	22.2	0.0	28.6	16.7	18.2	28.6
7	44.4	25.0	42.9	29.2	9.1	71.4
8	33.3	12.5	28.6	25.0	0.0	42.9
9	22.2	25.0	28.6	16.7	9.1	28.6
10	11.1	12.5	14.3	0.0	9.1	28.6
11	27.8	12.5	42.9	0.0	18.2	14.3
12	22.2	0.0	14.3	33.3	27.3	28.6
14年1月	66.7	50.0	14.3	58.3	45.5	14.3
2	44.4	62.5	14.3	58.3	54.5	14.3
3	55.6	75.0	28.6	83.3	68.2	28.6
4	38.9	75.0	71.4	79.2	81.8	57.1
5	77.8	56.3	42.9	91.7	100.0	42.9
6	33.3	87.5	85.7	75.0	81.8	57.1
7	61.1	75.0	57.1	75.0	81.8	42.9
8	44.4	62.5	57.1	50.0	72.7	42.9
9	77.8	87.5	28.6	66.7	81.8	42.9
10	66.7	62.5	33.3	P 40.0	P 90.0	P 33.3
11				P 70.0	P 30.0	P 66.7
採用指標数	9指標	8指標	7指標	12指標	11指標	7指標

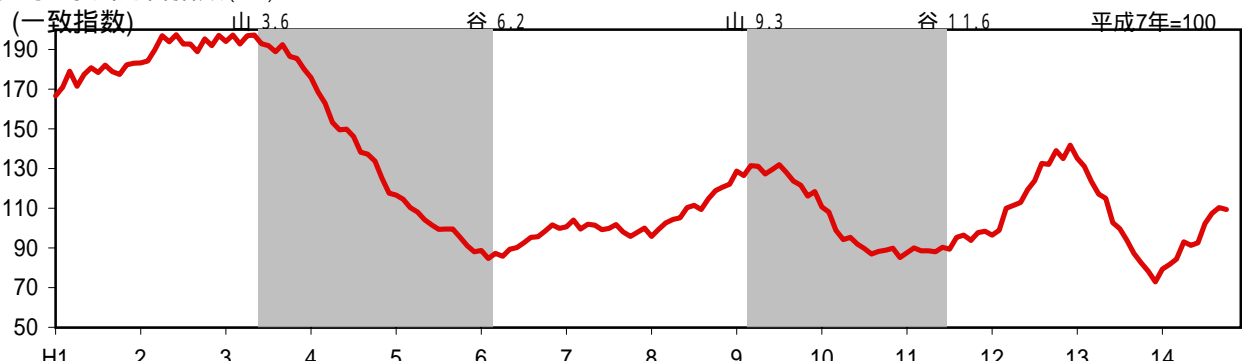
資料 県:電子社会推進・統計室「福島県景気動向指数」

rは訂正值、Pは速報値

出 所 国:内閣府経済社会総合研究所「景気動向指数」

一部の計数は速報値を用いており、確報訂正により、前回発表の計数と相違する場合がある。

#### 参考 景気総合指数(CI)グラフ



CI(Composite index) : 景気変動の強弱の把握を目的として、採用系列の変化率(前月比)を合成して作成。

一般に、一致指数が上昇しているときに景気拡張期、下降しているときに景気後退期である。

**製 造 業**

業界全体は不況であるが、独自性のある季節商品は好調に売上を伸ばしているため、全体として売上を維持している。 【酒造 県中】

金融機関の貸し渋りでキャッシュフローが難しく、大変である。 【縫製 県中】

ますます不況が加速しており、不安材料が山積みしている。 【木材・木製品 県中】

上場企業3月本決算に伴い、発注等を絞り込む見込みのため、先が不透明である。

【窯業・土石 県北】

先が見えないため、悪化も想定せざるを得ない。銀行も営業活動が激減していて訪問も少ない。デフレ傾向のため、価格維持が難しい。国の政策が見えない。 【窯業・土石 いわき】

春先から親企業の中国シフトが顕在化。特に半導体、電子部品関係が著しい。 【電気機器 会津】

国内の建機市場は悪い。毎年10~15%減少していたが、14年下期から中国輸出の拡大により年率50%向上した。関係部門は稼働率向上投資あり。国内向け小型関係は減少操業率の低下、全体の損益は厳しい。 【輸送用機器 県中】

**建 設 業**

台風通過に伴う災害発生で、復旧工事の仕事が発注されたため、先行きが暗かった年度末にも仕事を確保することができて大変助かったが、来年度が心配。 【土木 会津】

**卸 売 業**

当社ではメインバンクの迷走ぶりに困惑している。金融機関には、一日も早く信頼を取り戻して欲しい。 【衣料 県中】

当社は他県にも店があるため、何とか対前年売上に達しているが、会津だけの売上では閉店も考えなければと思う。 【衣料 会津】

金融機関の融資姿勢悪化が大問題となっている。 【飲食料 県中】

従来のマーケティング手法では、通用しなくなってきた。 【青果物 会津】

マスメディアの不況情報が多いため、金持ちも投資意欲がない。営業努力により前年をキープした14年度であった。基本的には「社員のやる気がムードを変えるし、会社も変える」と思っている。その「やる気の為の仕掛け」を、今年もミスマッチにならないように打ち出していく。

【機械器具 県中】

**小 売 業**

12月の商戦が昨年と全く違う。静かで盛り上がりがない商戦となった。スーパーの元日開店が、文化を歪めていないのだろうか。 【飲食料 県中】

地域振興券等を考慮してほしい。 【衣料 会津】

毎日同じ内容で、現在は厳しい状況が続いており困っている。 【衣料 会津】

構造改革だけでは経済は成り立たず、迷って食べていけない事を国民は早く考える必要がある。こんな事があと1~2年続いたら、全員が塗炭の苦しみを味わうことになるのではないか。

【自動車販売 県北】

家具の売行きが悪い。 【家具・建具 いわき】

全体的に売上が落ちている。「何とかこの時代を乗り越えなくては」と思っている。

【家具・建具 会津】

前年は配送センターを店舗にするための作業を自社で行い、その間、来店客も少なく売上は減少した。大小問わず同業の話題は暗く、業績の悪化に歯止めが掛からない状況である。

【家具・建具 県中】

財布の紐は更に堅くなると思われる。12月になって、非食品で嗜好性が高く、趣味性の高い商品需要が低迷し、その数字が顕著になっているように思われる。 【大規模店 会津】

建築関係は予想以上に悪化。同業他社も転換を図っている。 【その他 県南】

**サ ー ビ ス 業**

働く人数を多くして、景気向上を図るようにする。

【観光旅館 会津】

同業他社は前年実績より下回っているが、当社においては僅かであるが前年実績を上回っている。その内容は、今いる人員で最大の稼働を行っている事による増収だ。 【タクシー 県北】

運賃が値下げのまま。軽油の値上げが厳しい。

【運送 会津】

客のニーズは安くの声しかない。ただし、自社の方針は変えず安全第一で行くしかない。

【自動車整備 いわき】

建設業及び農業・土木設計の計算システムの開発・販売をしている。建設業界の落ち込みが大きく、システムの構築までの資金が回らない。しかし、システム及びインターネット設備材料は多数あるので、販売手法にかかっている。

【情報サービス いわき】

18才人口の激減で、教習生の数が大変少なくなっている。10、20年先の事を考慮し経営に携わりたいと思う。 【その他 相双】

### 食品製造業

(1) 乳製品：あぶくま乳業(株)は、平成14年12月をもって商標権と営業権を東北乳業(株)へ譲渡し、会社を清算した。

(2) 豆腐油揚：平成14年の年末は寒い割には売れ行きが横ばいで、前月比、前年同月比ともあまり伸びが見られなかった。ただ鍋物の消費が多かったためか、例年になく焼き豆腐が売れたのが目立った。

なお、郡山では5代程続いた最も古い豆腐屋が廃業した。

(3) パン：依然として低迷したままの業況であり、混迷のまま年を越すことになった。しかし、少しでも明るい話題を探すと、昨年10月に熊本市を会場に開催された全国技能五輪大会で、小高町の若い女性技術者が洋菓子部門で銅賞に入賞したことが上げられる。これは、一昨年の福島大会での金賞入賞(男性)に続く快挙で、関連業界としても若い世代の台頭に明るい未来を予感している。

(4) 味噌醤油：例年12月は商品が動き始めるのだが、昨年12月は全般的に出荷が伸びなかった。月の中旬頃から徐々に出荷・生産が回復したものの、平成13年12月の動向とはかなり異なった状態であった。

また、1～12月の出荷数量も平成13年と比較して減少気味であり、平成15年の予想も不安を感じざるを得ない。このまま低迷が続くと、当県の中小零細企業はさらに経営が不安定となり、廃業などで脱退する組合員が出て来るのではないかと懸念している。景気の回復を願っている。

今年4月からは、JAS法見直しによる問題など、山積している諸々の問題があり、何とか組合員が生き残って行ってほしいと祈っている。

(5) 乾麺：乾麺類で伸びているのは「そば」だけである。うどん、冷やむぎなどの白ものは、季節的に動きが悪くなっている。その上、価格競争は値下げ競争化し、消費者不信も起こると業界紙は警告している。

### 繊維・同製品

(6) ニット：12月4～5日のジャパンクリエーション(東京開催)が好評だった。

また、例年開催している地元での販売会はいずれも好調に推移した。

### 木材・木製品製造業

(7) 製材業：(外材輸入) 2002年の新設住宅着工数は115～116万戸(前年比98%前後)となる見通しであるが、持ち家、一戸建ての不振は総着工数の減とは比較にならない悪さである。よって我々製材メーカーにとっては尚一層厳しい状況が続くものと思われる。

### 紙・紙加工品製造業

(8) 紙器段ボール箱：段ボールシートの値上げ攻勢が強まっている。10月12日付けの日経新聞に「段

ボールシートが15%値上げで決着」との記事が掲載されたが、その内容によると「原紙の主原料になる段ボール故紙の価格も上昇しており、原紙の値下がりの可能性が少なくなったことも、シート値上げ交渉を加速させた一因」とあるが、現在の経済状況の中で段ボール原紙値上げと段ボールシート値上げを仕切られてしまった。この値上げ分を製品価格に転嫁しきれないケース専門家は非常に厳しい状況である。

貸し渋り、貸しはがし、保証条件の厳しさ等の情報が多くなっている。

### 出版・印刷

(9) 印刷：諸官庁の発注が厳しく、受注価格がかなり下落している。

年賀状印刷は家庭へのパソコン普及により、各社とも受注減少になり苦戦している。また、若い人は出さないか、携帯メールで新年あいさつをするなど、こうしたことも影響していると思われる。

不況を反映してか組合員の脱退が目立つ。

### 窯業・土石製品製造業

(10) コンクリート製品：需要期に当たるため売上高は前月比で115%と増加しているが、前年同月比で見ると74.8%と激減しており、公共事業の削減の影響が如実に反映されている。

(11) 砕石：(県北地区) 台風6号による災害復旧工事が発注され、砕石の出荷増が期待されている。

(いわき地区) 売上は増加したが安価材が多く収益は好転していない。

(12) 生コン：官公需・民需ともに低調である。

### 鉄鋼・金属・一般機械製造業

(13) 各種プラント機器：当プラント設備関連業界は、長引く民間設備投資の低迷の影響で低調裡に推移しており、依然として厳しい状況である。今後もこの状況が続くものと予想されるが、高付加価値製品(独自技術)の営業展開、市場開拓を強力に推進し業績の向上を図って行きたい。

(14) 電子工業：12月～2月は携帯電話関係の仕事以外は見あたらない感がある。従って3月以降の状況が不透明である。どんどん縮小傾向が続いて行くと思われる。

### 卸売業

(15) 卸売業：(県中地区) 年末商戦の影響で売上は比較的順調に伸びた。しかし、年々季節感がなくなっており、年末だからといって売上が急増するという事はなくなってきている。

(県南地区) 景況は依然として厳しく、売上高等は前年同月比で10～20%の減少を見ている。賞与支給もままならない企業が散見される。

金融機関は、貸したくても貸せずに貸し渋りを続けており、組合員は資金繰りが苦しい企業が大半である。組合事務局としても、どうすることも出来ないもどかしさを募らせている。

(16) 再生資源：例年12月歳末は再生資源は発注

増の時期であるが、景気低迷や産業空洞化の影響もあって前年を下回る荷動きであった。ただ荷が少ないことが単価の上昇に結びつき、部分的には景況に改善感も見られた。

しかし業界全体としては依然として厳しく、ボーナスを支払った企業は2～3割程度である。今年こそ経済が活性化してほしい。

(17) 肥料卸：冬の訪れが早く積雪もあるため施肥が行いにくく、肥料の出荷が減少している。

1月に入れば春向けの出荷が見込まれる。

### 小売業

(18) 石油：12月は原油コストは前月より減少したものの、元売り各社では仕切価格を前月同様据え置いた。これは販売店における小売価格が、競争が厳しいために依然として低価格であり、コスト回収が思うように進んでいないのが原因となっている。

(19) 鮮魚：当業界の目玉商品であるお歳暮の新巻サケも年々減少して来ている（切り身は横ばい）。また、大型店が元日営業を行ったこともあって年末商戦は盛り上がりならず、前年比で下回った。

(20) 米穀：正月用にもち米等の需要が若干増加したが、慢性的な過剰基調のなか全般的に需要は低調のうちに推移している。

販売競争は厳しく、組合員の経営は全体的に苦しくなっている。

### 商店街

(23) 福島市：12月なのに普通の月よりも売上が悪く、特に月末の年末商戦が低調であった。

国土交通省福島工事事務所が行ったアンケート調査結果が、「福島西道路の開通後、中心市街地が悲鳴」とのショッキングな記事としてプレス発表された（福島民報12月7日付）。

道路開通後、中心市街地への来訪機会が「回数減った」28%、「ほとんど行かなくなった」23%と中心市街地の集客力に大きな影響があった。一方、「買い物の利便性が向上した」59%、「自動車走行がスムーズになった」50%と、開通効果が証明された。新しい道路建設は、中心市街地にとってはマイナス面が大きすぎるので見直しが必要である。

郡山市：12月21日から25日まで、恒例の「2002年歳末大売出し」を実施した。郡山市商連加盟の商店街では当組合を含めて4商店街において行われたが、残念ながら大型店の売出しに埋没した形になってしまった。

なお、当組合の特賞（1万円の金券）当選者は新市内まで比較的広範囲に及んでおり、まずまずの成果と評価している。

原町市：日毎に不況風が強く、お客様のお買物にも変化が見られる。クリスマスを境とした各種イベントでもこの変化が見られた。例えば、Lサイズ卵10ケパック（最低仕入値98円程か？）を50円の出血サービスでもお客様は手を出さない。こ

のような時代なのかとつくづく感じるこの頃である。

### サービス業

(22) クリーニング：個人消費の減退が当クリーニング業界にも多大な悪影響をもたらし、クリーニング需要の減少に歯止めがかからない状況である。これで9年連続前年割れである。

組合及び組合員店は、この平成15年を生き残り、勝ち残るために、新たな需要喚起に全力を挙げて行きたい。

(23) 美容業：年末ということで12月は前月より好調であった。これは各種パーティ等の行事が多いためと思われる。ただし、年々街全体の活気が乏しくなっている。

平成15年はどのように経済が動くのか全く不透明である。美容業界もどうなっていくのか心配である。

(24) 旅館業：（土湯温泉）宿泊客数は前年対比横ばいで推移したが、客単価は下落している。旅館業にもデフレの影響が出ている。

### 建設業

(25) 建設業：（県一円）平成14年を振り返ると、建設業界にとっては予想以上に厳しい状況であったが、工事の減少による倒産・解散（清算）会社は思ったよりは少なかった。平成15年はより以上厳しくなると思われるので、大都市における都市再生政策よりもまず、沈滞した地方経済の景気浮揚とまだまだ立ち遅れている社会資本整備の拡充のため公共事業の発注を望みたい。（県南地区）台風関係の災害復旧工事（河川）が11月末から合計して8億円発注されたが、コンクリート二次製品の使用が多く利幅はあまりない。その他下水道の発注が若干あった。

(26) 管工事：給水、排水設備申請とも前月比で減少した。前年同月比の累計でも両申請は減少しており、今後の見通しも厳しいものがある。（福島市）

### 運輸業

(30) トラック運送：（県北地区）トラック業界では今、過当競争が常態化して低運賃に喘いでいる。

また、今年10月からは東京都などで環境確保条例や自動車NO<sub>x</sub>（窒素酸化物）・PM（粒子状物質）法などが施行される。これによってディーゼル車への環境規制が厳しくなり、車両の代替えや速度抑制装置（スピードリミッター）の装置義務など環境対策のために大きなコスト負担増が強いられる。これは企業の存亡に関わる問題で、経営が成り立たなくなる危機に直面している。

(31) ハイヤータクシー：雪など天候による利用増は多くは認められなかった。前月比では微増であったが、前年同月比では悪化した。

## 参考

### 1 「福島県金融経済概況」

平成14年12月27日 日本銀行福島支店

(景気は、生産の回復が頭打ちとなるに伴って、労働需給も改善の足取りがやや鈍くなっており、全体としては持ち直しの動きが弱まってきている。)

県内景気は、生産の回復が頭打ちとなるに伴って、労働需給も改善の足取りがやや鈍くなっており、全体としては持ち直しの動きが弱まってきている。

すなわち、販売好調なデジタル関連機器向けの部品を製造している先では高操業を継続している。一方で、海外におけるパソコン等の在庫積み増しの一巡等から生産レベルを引下げる動きもみられ、全体としては、生産回復は頭打ちとなってきている。こうした動きを映じて、雇用も改善の足取りがやや鈍化してきている。

一方、個人消費は、スーパーが引き続き健闘しているほか、乗用車や家電の一部には好調な動きを示す商品もみられるものの、厳しい所得環境を背景に全体としては力強さに欠ける状況が続いている。また、設備投資は、上積み意欲に乏しい展開が続いており、依然として前年を下回っている。なお、公共投資は減少基調にあるほか、住宅投資も全体として弱い動きを続けている。

### 2 「月例経済報告」

平成15年 1月17日 内閣府

(我が国経済の基調判断)

景気は、引き続き一部に持ち直しの動きがみられるものの、このところ弱含んでいる。

- ・企業収益は改善しており、設備投資は下げ止まりつつある。
- ・雇用情勢は、求人が増加傾向にあるものの、失業率が高水準で推移するなど、依然として厳しい。
- ・個人消費は、横ばいで推移している。
- ・輸出は横ばいとなっている一方、生産は弱含んでいる。

先行きについては、アメリカ経済等の回復が持続すれば、景気は持ち直しに向かうことが期待される。一方、世界経済の先行き懸念や我が国の株価の低迷などにより、我が国の最終需要が引き続き下押しされる懸念が存在している。

(政策の基本的態度)

政府は、「改革加速のための総合対応策」を着実に実施している。また、12月19日に「平成15年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度」を閣議了解したほか、「改革加速プログラム」に基づき編成することとした平成14年度補正予算を同月20日に、平成15年度一般会計予算(概算)を同月24日に閣議決定した。これらを一体として切れ目なく運用し、構造改革を更に加速することにより、民間需要主導の持続的な経済成長の実現を目指す。

デフレ克服及び金融システム安定化に向け、政府・日本銀行は引き続き一体となって強力かつ総合的な取組を行う。



## 利用の手引き

### 1 始めに

県内経済の動きについては、「福島県景気動向指数」を昭和60年から毎月発行して、景気の拡張・後退局面及び山・谷の基準日設定などの統計指標を提供して来ました。我が国経済が低成長期に入り、よりコンパクトで全体像が把握できる統計指標への要望が高まってきましたので、関係機関の御協力もいただき、「最近の県経済動向」を平成6年4月より毎月発行しております。

今後さらに内容の充実に努めていきたいと考えていますので、御意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

### 2 仕組み

「最近の県経済動向」では、本県経済の動向の判断に役立つように、マクロ的（巨視的）観点で簡潔に概況を述べるよう努めています。代表的な経済指標については、経済統計上の重要性、速報性に着目して29の指標を選び、全国比較もできるようにしています。

また、景気動向指数の要点をグラフで示すとともに、参考として、日本銀行福島支店の「福島県金融経済概況」、内閣府の「月例経済報告」を取り上げました。

部 門	個 別 指 標 名	資 料 出 所	部 門	個 別 指 標 名	資 料 出 所
個人消費	大型小売店販売額	経済産業省		有効求人数	福島労働局職業安定部 厚生労働省
	乗用車新規登録台数	自動車販売店協会 軽自動車協会		有効求職者数	
建設需要	新設住宅着工戸数	国土交通省		雇用保険受給者実人員	
	公共工事請負金額	保証事業会社協会	現金給与総額指数	県電子社会推進・統計室 厚生労働省	
	業務用建築物着工棟数	国土交通省	所定外労働時間指数		
生産活動	鉱工業生産指数	県電子社会推進・統計室 経済産業省	常用雇用指数		
	投資財生産指数		パートタイム労働者比率		
	消費財生産指数		物価	企業物価指数(総平均)	日本銀行
	鉱工業出荷指数			消費物価指数(総合)	県電子社会推進・統計室 総務省
	鉱工業在庫指数		企業・金融	企業倒産件数・負債総額	帝国データバンク
	大口電力使用量	金融機関預貸残高		日本銀行福島支店 日本銀行	
	大口電力契約量	貸出約定平均金利	中小企業業況判断DI	県産業振興センター	
雇用・労働	新規求人倍率	福島労働局職業安定部 厚生労働省	市場	株式	日本経済新聞社 東京証券取引所
	有効求人倍率			円相場	日本銀行